

## U-CAN の個人情報保護士 これだけ! 一問一答集

## 『公式テキスト 改訂 3 版』に準じた変更のお知らせ

この度は、弊社書籍をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

全日本情報学習振興協会『公式テキスト 改訂 3 版』に準じ、本書の記述内容を以下の通り変更いたします。

なお、発行年月日により対象となる変更箇所が異なる場合がございますので、お手元の書籍の奥付で発行年月日をご確認のうえ、変更していただきますようお願いいたします。

## ■「初版 第 1 刷 (2010 年 8 月 27 日)」をお持ちの方

該当頁	該当箇所	訂正前	訂正後	訂正日
P. 132	Q258 / 1 行目	<u>JIS Q 2001</u>	<u>JIS Q 31000</u>	2012. 7. 13
P. 133	A257 / 1 行目	<u>JIS Q 2001</u>	<u>JIS Q 31000</u>	2012. 7. 13
P. 133	A258	本問は、 <u>JIS Q 2001</u> ではなく、 <b>ISMS (情報セキュリティマネジメントシステム)</b> に関する説明である。 <u>JIS Q 2001</u> は、リスクマネジメントシステム構築のための指針である。なお、 <u>JIS Q 2001</u> は、 <u>国際規格 ISO 31000</u> に対応する <u>JIS 規格が制定された時に廃止される予定である。</u>	本問は、 <u>JIS Q 31000</u> ではなく、 <b>ISMS (情報セキュリティマネジメントシステム)</b> に関する説明である。 <u>JIS Q 31000</u> は、リスクマネジメントシステム構築のための指針である。	2012. 7. 13
P. 138	Q269 / 1 行目	<u>ISO/IEC 13335</u>	<u>JIS Q 13335-1</u> および <u>ISO/IEC 27005</u>	2012. 7. 13
P. 138	Q270 / 1 行目	<u>ISO/IEC 13335</u>	<u>JIS Q 13335-1</u> および <u>ISO/IEC 27005</u>	2012. 7. 13
P. 166	POINT マスター20	「POINT マスター20」については【別紙 1】(後述) 参照。		2012. 7. 13
P. 166	POINT マスター21	削除		2012. 7. 13
P. 167	POINT マスター22 / 見出し	<u>ISO/IEC 13335</u>	<u>JIS Q 13335-1</u> および <u>ISO/IEC 27005</u>	2012. 7. 13

【別紙1】 P.166 POINT マスター20「ISO GUIDE 73におけるリスクマネジメント用語の関係」について、  
次のように変更してください。

20

JIS Q 0073 におけるリスクマネジメント用語の関係

コミュニケーション及び協議

リスクアセスメント

リスク特定

リスク分析

リスク評価

リスク受容

リスク対応

リスク軽減

リスク回避

リスク共有 (リスク移転)

リスク保有